

患者さまへ

当院では、「タイムラプスによる動的解析の有用性の検討」に関する研究を行っています。今後の診断・治療に役立てることを目的に、皆様の診療情報等を利用させていただきます。診療情報等はこの研究で以下の目的・方法にて使用されております。

1. 研究課題名

「タイムラプスによる動的解析の有用性の検討」

2. 研究の意義・目的：体外受精を施行した胚の観察記録を後方視的に解析します。

3. 研究の方法

2018年10月～2019年3月に当院で体外受精胚移植による治療を受けた患者さまの治療成績・経過・検査値などを調査します。研究内容は、学会・学術誌に公表予定です。また、治療を行う際に発生する残余物（血液・卵胞液など）を研究の目的で使用し、匿名性を保ったうえで解析、研究発表する場合があります。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さまの氏名などは一切公表しません。データ等は、当院にて厳密に保管します。

5. 研究にご協力頂けない場合について

ご協力頂けない場合には、結果の公開前であれば情報の削除などの対応をいたしますので、下記の窓口までお申し出ください。（結果の公開後の削除はできかねます）
この文章は、文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年12月22日）に基づく掲示です。

研究実施機関：厚仁病院、香川県立保健医療大学

問合せ先：厚仁病院 0877-23-2525（代表）